

1 今月の『一読あれ』

夏だ、そうだ！旅にでよう～異文化に触れる本特集

7月・8月は夏本番の季節。夏になると、旅をしたい気分になったり、実際に旅行に出かけたりする人も多いのではないのでしょうか。そこで今回は、国内外の紀行や異文化に触れる本を集めました。見たことのない景色や文化、自分にはない価値観に触れ、視野を広げられるのが旅の魅力と言えます。心惹かれる一冊をぜひ見つけてください。

『一度きりの人生、絶対に行きたい夢の旅50』 A-Works編 290.9/A97 2F和図書A
美しい風景の写真集。絶景の説明や旅行プラン、費用などわかりやすく掲載しており、ガイドブックにもなる一冊です。

『「環島」ぐるっと台湾一周の旅』 一青妙著 292.24/H77 2F和図書A
台湾をロードバイクで一周した8泊9日「環島」の旅は、体力勝負！ひと味違った台湾紀行です。

『アースダイバー』 中沢新一著 213.6/N46 2F和図書A
現代の東京の街を歩くと浮かび上がってくるのは、縄文や弥生の遺跡に墓地？人々の暮らしの営みと街の原初のかたちを浮き彫りにします。本書を片手に東京見物は、いかが？

『限りなく完璧に近い人々：なぜ北欧の暮らしは世界一幸せなのか？』 マイケル・ブース著
302.389/B64 2F和図書A
北欧の人々の幸福度指数の高さにはどんな秘密があるのか。北欧をとことん知りたい人にお勧め。

『最後はなぜかうまくいくイタリア人』 宮嶋勲著 361.42/Mi75 2F小型本（日経ビジネス人文庫）
著者が体験したエピソード、この本を読めば小さな悩み事もどうでもよくなるかもしれません。

『わたしのマトカ』 片桐はいり著 914.6/Ka81 2F和図書B
映画『かもめ食堂』の撮影でフィンランドを訪れた著者。マッサージを呼んでみたり、クラブに行ってみたり、初めてのフィンランドでの日々は新鮮で少しユーモラス。

『やっぱり、ニューヨーク暮らし。』 渡辺葉著 295.321/W46 2F小型本
翻訳家として活躍する著者が、ニューヨークライフを楽しむための方法やトラブル回避術などユーモアたっぷりに紹介。旅行者のためのガイドブックにもなる一冊です。

『バンクーバーはなぜ世界一住みやすい都市なのか』 香川貴志著 302.51/Ka17 2F和図書A
洗練された都会と雄大な自然、融合する文化と共存する街、バンクーバー。世界一住みやすい都市の魅力の秘密とは。この都市の魅力がギッシリ詰まっています。

『もし僕らのことばがウィスキーであったなら』 村上春樹著 588.57/Mu43 2F小型本
ウィスキーの聖地、アイラ島とアイルランドを訪ねてウィスキーを堪能する旅をつづったエッセイ。読むと、現地の風景やウィスキーの味がくっきりと浮かんでくるようです。

『新世界の路地裏』 ピーピーエス通信社写真、若菜晃子文 290.8/P87 2F和図書A
イタリア、スペイン、クロアチア、チェコなどヨーロッパ11カ国の路地裏の写真を集めた本。異国という非日常と、人々の暮らしの何気ない日常の情景が同居しています。

3F中央ホールで展示中！
貸出できます